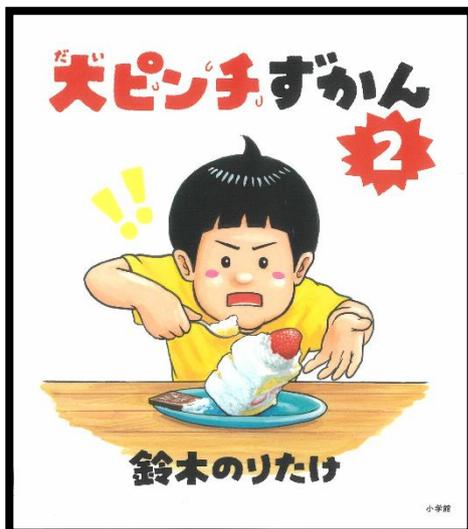




大ピンチずかん

みなさん、「大ピンチずかん」知っていますか？鈴木のみたけさん作の小学館から出版されている絵本です。2023 年年間ベストセラー総合第 1 位を獲得し、2023 年年間ベストセラー児童書部門第 1 位、オリコン年間 BOOK ランキング 2023 の児童書でも第 1 位を獲得している子ども向けの絵本ですが、大ヒットしています。私は、昨年、偶然本屋さんでみつけはまってしまいました。すると大ピンチずかん2も発売され、またまたはまってしまい、図書館司書の小野先生にお願いして詫間中学校の図書室にも購入してもらいました。



- ・給食の時に箸を忘れてしまった。
 - ・風呂の栓を忘れてお湯張りをしてしまった。
 - ・弁当の割り箸が折れた。
 - ・家の鍵を学校に忘れた。
 - ・思った以上にすりむいていた。
 - ・頼まれていた買い物を忘れた。
 - ・シャーペンの芯が折れまくる。
 - ・スマホのフリックがままならない。
- (私の最近の大?ピンチ)

「ああ、もうダメだ。おわった。これは大ピンチだ！」

みんながそう思うのはどんな時でしょうか？飲もうと思って注いだ牛乳がこぼれた。ガムをのみこんでしまった。テープのはしが見つからない。ゲームの充電ができていなかった……。

大ピンチというのは、日常生活を送る中で、いつだって突然にやってきます。大人になってみれば小さなピンチに見えることだって、子どもたちから見れば、それは立派な「大ピンチ」です。いったいどのりきればいいのでしょうか？みなさんは、考えたことがありますか？

鈴木のみたけさんの作品は、そんな大ピンチを徹底解説してくれる「大ピンチのずかん」です。そんなの見たことも聞いたこともないずかんです。でもすごく面白いのです。よくあるピンチ、笑っちゃうピンチ、冷や汗のでるピンチからなぜか哀愁を感じるピンチまで、それぞれに「大ピンチレベル」や、ちょっとした対処法までついてきます。この1冊で、もういつピンチが来ても大丈夫だ。……って、ちょっと笑っちゃうけど、意外と役に立つかも！？と思えるのです。大ピンチずかん2では大ピンチグラフでもピンチ度合いが紹介されています。ぜひ読んで気分転換してみてください。

128,349円

令和6年能登半島地震の被災地への義援金の御協力ありがとうございました。復興は、まだまだ始まったばかりです。我々のできることを考えこれからも支援を続けていきたいと思います。